

健康被害を減らす取組を考える【構造化する】フィッシュボーン

【校種・学年】 中学校第2学年

【教科・領域】 保健体育科

【実践の概要】

- 1 単元名 4章 健康な生活と病気の予防 6 喫煙と健康
- 2 単元の目標 健康な生活と疾病の予防について理解を深めることができる。
- 3 本時の実際

(1) 本時の目標

喫煙が及ぼす健康被害を理解し、その被害を減らすための取組を考える活動を通し、喫煙に対する自己の認識を深める。

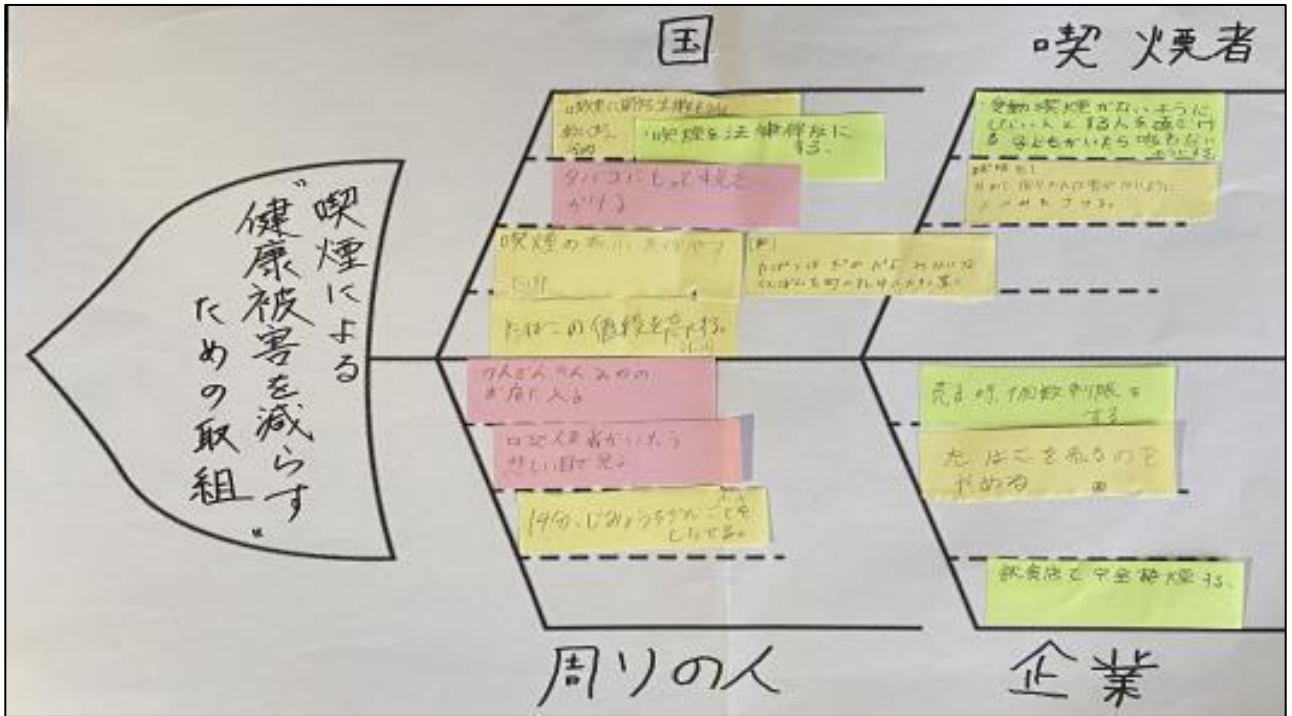
(2) 本時の展開

時	主な学習活動	研究の視点
導入	<p>○学習の見通しをもつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たばこに関する教師の発問に答えながら、たばこに関する現時点での自分の認識を確認する。 ・課題の確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 喫煙による健康被害を理解し、減らすための取組を考えよう。 </div>	視点1 (1) 「興味や関心を高める」 視点1 (2) 「見通しをもつ」
展開	<p>○動画視聴により、喫煙による健康被害を理解する。特に、未成年者の喫煙や受動喫煙に着目する。</p> <p>○被害を減らすための取組を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「国」「喫煙者」「周りの人」「その他(企業等)」の視点で、付箋に取組を書き、フィッシュボーンに貼る。 ・その後、グループで大きいフィッシュボーンにそれぞれの付箋を移し共有する。 	視点1 (3) 「自分と結び付ける」 視点2 (3) 「思考を表現に置き換える」
終末	<p>○交流をもとに、自分の考えをまとめる。</p> <p>○タブレットのカメラを利用し、全体で共有する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> それぞれの立場で、できる取組を進め、健康被害を減らしていくことが大切である。 </div>	視点2 (6) 「協働して課題を解決する」

4 成果と課題

- 視点を明確にすることで、いろいろなアイデアが浮かんでいた。また、自分ごととして考えることができた。
- 活動を通し、喫煙の健康被害についての認識がさらに深まった。
- 時間の都合上、最後の発表活動が不十分であった。それぞれの視点の関係性にも着目させられると、より良い発表ができ、より深まりが得られたのではないか。

5 ツールに見られた思考の姿



喫煙の表示を増やす [国]
 ポスターや広告で伝える。
 タバコの値段を上げる。

喫煙者に病院へ行くための
 取組をする。

タバコを2人に分ける。
 1人に分ける。

14分、じまうちがたことを
 知らせる。